

=====

平成 30 年 7 月豪雨災害について（第 23 報）2018. 10. 26 / 発信：岡山県災害福祉救援本部（県社協）

=====

本会内に岡山県災害福祉救援本部を立ち上げ、緊急支援体制をとり、被災地や関係機関等との連絡調整・連携を図りながら、災害ボランティアセンターの運営支援等を行うとともに、岡山県災害ボランティア特設サイトを開設し、災害ボランティアに関する情報発信を行っています。なお、7月30日より、生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付の受付を開始しています。また、平成30年10月1日には、「岡山県くらし復興サポートセンター」を開設し、市町村が設置する「被災者見守り・相談支援事業」の実施センターへの後方支援を基本的な役割とし、被災者の安心した暮らしと生活再建に向けた各種研修・会議や関係機関のネットワークづくり等、広域的な事業を行うこととしています。

なお、支援にあたっては、全国各地の社協職員をはじめ、多くの方々からのご協力をいただいています。

<本部会議の開催（毎朝・必要に応じ随時）>

- ・毎朝 8:30 より、各支援の状況共有や今後の支援の方向性などについて、外部支援者等も交え、協議を行っています。

<災害ボランティアセンター運営支援>

- ・現地災害ボランティアセンターへの職員派遣や巡回訪問により、災害ボランティアセンターの運営支援や今後の生活支援活動への相談支援等を行っています。
- ・現在、倉敷市において県内市町村社協職員、中国・近畿ブロック社協職員、支援プロジェクト等、多くの方々の運営支援協力をいただいています。（下表参照）
- ・10月26日現在、県内災害ボランティアセンターで累計 8万7千人を超える ボランティアの方に活動いただきました。
- ・倉敷市災害ボランティアセンターは、10月25日（木）に、本部を玉島から真備地区へと移転しました。移転に伴いサテライトは本部に統合しています。
 - （移転概要）◆移転日 平成30年10月25日（木）
 - ◆移転場所 倉敷市真備健康福祉館（まびいきいきプラザ）多目的広場
 - ◆住 所 倉敷市真備町川辺 2271 番地
- ・倉敷市災害ボランティアセンターでは、被災者の「より近く」で、「より丁寧」に「寄り添う」活動を展開できることを目指しています。復興・復旧に向けて、引き続き、被災地で活動いただけるボランティアの皆さんのご協力が必要です。ご支援よろしくお願ひします。

日付	本会職員	県内市町村社協職員	中国ブロック社協職員	近畿ブロック社協職員	全社協・支援プロジェクト
7/9（月）～ 10/19（金）	延べ 250名	延べ 1,645名	延べ 263名	延べ 2,123名	延べ 313名
10/20（土）	1名	18名	1名	5名	1名
10/21（日）	1名	14名	1名	5名	2名
10/22（月）	1名	15名	5名	0名	2名
10/23（火）	1名	14名	5名	0名	0名
10/24（水）	1名	19名	5名	0名	2名

10/25 (木)	1名	18名	5名	5名	2名
10/26 (金)	1名	16名	1名	5名	3名

※近畿ブロック 1クール：木曜-日曜の4日間／中国ブロック 1クール：4日間または3日間

▶ 各災害ボランティアセンターの状況は下記をご覧ください。

岡山県災害ボランティア特設サイト「Team Kibi-Dan-Go」

<https://team-kibidango.vc/>



<災害支援ネットワークおかやま>

・7月9日からNPO法人岡山NPOセンター、岡山県県民生活交通課を中心に行われてきました、各支援団体・機関、支援者との関係調整・情報共有会議「災害支援ネットワークおかやま」が、平成30年10月18日に常設のネットワーク組織として設立（事務局：NPO法人岡山NPOセンター）されました。本会も世話人として参画し、ネットワークの目的である誰ひとり取り残さない災害支援の実現に向けて取り組んでいきます。

※第15回 10/25 (木) 会議開催

(内容)・県からの情報提供

- ・倉敷市災害ボランティアセンター、支え合いセンターなどの動き
- ・中間報告会の開催報告
- ・民間活動の状況把握アンケートについて
- ・参加組織の活動状況と課題共有、募集・応援要請

▶ 「災害支援ネットワークおかやま」ホームページ

<https://saigainetokayama.org/>

<避難所における支援活動>

※災害福祉派遣チーム (DWAT) の派遣実績については、(第19報) 2018.9.28をご参照ください。

※つどいの場の運営支援の実績については、(第20報) 2018.10.5をご参照ください。

<生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付>

・7月豪雨災害により被災された世帯を対象に、所得基準・償還期間等に関する特例措置を講じて、緊急小口資金の貸付を7月30日から県内市町村社協を窓口を開始しています。

※特設会場等での受付相談業務の実績等については、(第19報) 2018.9.28をご参照ください。

<岡山県くらし復興サポートセンター> 平成30年10月1日(月)開設

・平成30年10月1日に「岡山県くらし復興サポートセンター」を開設し、市町村の「被災者見守り・相談支援事業」実施センターの後方支援を行っています。支援にあたっては、実施センターと連携を密に取りながら、現在、市町村の生活支援相談員による仮設住宅等への訪問への同行や相談支援、実施センターとの支援方法等の協議、また、生活支援相談員の研修実施に向けた企画調整等を行っています。

◆岡山県くらし復興サポートセンター（運営：社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会）

☎700-0807 岡山市北区南方2丁目13番1号 きらめきプラザ3階

TEL：086(226)2830 FAX：086(225)6602

◆岡山県内の被災者見守り・相談支援事業実施センター

□倉敷市真備支え合いセンター（運営：社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会）

倉敷市真備町箭田1141番地1 真備支所2階 TEL：086-698-5115

□総社市復興支援センター（運営：社会福祉法人 総社市社会福祉協議会）

総社市中央一丁目1番3号 総社市総合福祉センター内 TEL：0866-92-8574

=====

岡山県災害福祉支援本部（社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会）

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 tel (086)226-2822 fax (086)227-3566

=====